

経営発達支援計画(第Ⅲ期)実施評価表 令和7年度分

令和8年6月24日(水)実施:白川町商工会評価委員会

区 分	項 目	事 業 の 目 標	R7 年 評価
I. 経営 発達 支援 事業 の 内容	1. 地域の経済動向調査に関すること	他機関等の経済動向調査(RESAS 等)や、白川町の景気動向調査を実施して収集した情報を整理・分析し、地域経済動向レポートとして情報提供を行う。	A
	2. 需要動向調査に関すること	個々の事業者が開発・販売する商品・サービスに対する直接的な顧客ニーズを収集して提供する。	A
	3. 経営状況の分析に関すること	対話と傾聴を通し、経営分析(定量・定性)の必要性や重要性を説明する。 経営課題の発見や解決に繋げるためにも、事業計画策定に繋げる。	A
	4. 事業計画策定支援に関すること	小規模事業者が事業計画策定の意義や重要性を理解し、策定の取り組むに至るまで、対話と傾聴を通じたサポートと、各種セミナーや個別相談会の支援を行う。	A
	5. 事業計画策定後の実施支援に関すること	策定した事業計画の遂行状況や見直しを定期的に行い、状況に応じた各種支援施策を活用出来るようフォローアップを実施する。	A
	6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること	販路開拓のため各種展示会や商談会に出展する一連の支援を実施し、より効果的な販路拡大への支援を積極的に進めていく。	A

評価基準 A:目標を達成することができた(100%以上)
 B:目標を概ね達成することができた(80～99%)
 C:目標を半分程度しか達成することができなかった(30～79%)
 D:目標をほとんど達成することができなかった(30%未満)